

予稿原稿作成要領

予稿原稿は下記の指示に従って、PDF ファイルを作成し、発表申込みと同じくホームページから投稿して下さい。電子投稿の方法は別紙（電子投稿要領）を参照して下さい。

原稿サイズ

予稿原稿は A4 判縦 1 頁以内で作成して下さい。

用紙サイズは A4 判（297mm×210mm）縦、余白（マージン）上下左右全て 25mm に設定して下さい（余白の大きさは変更しないで下さい）。原稿下部が余る場合でも余白設定は変更しないで下さい。有効範囲は A4 判天地 247mm×左右 160mm。刷り上りは原寸で、白黒となります。

PDF ファイル

PDF ファイルは Adobe Acrobat Reader 4.0 以上で表示・印刷可能な PDF ファイルで提出して下さい。ファイルサイズは 1 .0Mb 以内で作成して下さい。なお、文書のセキュリティは設定しないで下さい。なお作成した PDF ファイル名は「受付番号.pdf」として保存して下さい。受付番号が「000156」の場合は「000156.pdf」となります。必ず拡張子（.pdf）を付けて下さい。また発表番号は事務局にて左上に付記するので原稿内には記載しないで下さい。

PDF ファイルの作成方法は、「PDF 原稿作成ガイド」<http://www.gakkai-web.net/pdf/> を参考にして下さい。

和文原稿

- a) 題目は 12 ポイントで中央揃え、その他、著者、本文は 10 ポイントで作成して下さい。漢字は第二水準以内の文字をお使い下さい。
- b) 日本語フォントは、
 - 1) Windows で作成の場合は「MS 明朝または MS ゴシック」、
 - 2) Macintosh で作成の場合は「細明朝、中ゴシック、平成明朝、平成角ゴシック、ヒラギノ明朝、ヒラギノゴシック」として下さい。その他のフォント（MSP 明朝、MSP ゴシックを含む）の場合は、コンピュータの機種・環境により、表示エラーの可能性がありますので使用しないで下さい。
- c) 図・表・写真などの説明、文字はすべて英語で書いて下さい。貼り込む写真や画像の解像度は 300dpi 程度をお勧めします
- d) <緒言>、<実験>、<結果・考察>の区分で構成するとわかりやすくなります。
- e) 英文情報の記入
 - 1) 頁下に罫線を入れ、(1)英文タイトル、(2)著者（所属、連絡先）、(3) Tel: Fax: E-mail: の順番で作成して下さい。著者は必ずフルネームで、また発表者には下線を入れて下さい。
 - 2) 英字フォントは「Times, Times New Roman, Helvetica, Arial, Symbol, Century」のいずれかを使用し、フォントサイズは 10 ポイントとして下さい。

(題目：中央揃え、12 ポイント)

東南大院工 佐藤太郎・田中一郎・鈴木次郎、三住化学 WHITE Mary

<原稿サイズ>

予稿原稿は A4 判縦 1 頁以内で作成して下さい。用紙サイズは A4 判 (297mm×210mm) 縦、余白 (マージン) 上下左右全て 25mm に設定して下さい (余白の大きさは変更しないで下さい)。原稿下部が余る場合でも余白設定は変更しないで下さい。有効範囲は A4 判天地 247mm×左右 160mm。原寸で収録されます。

<PDF ファイル>

PDF ファイルは Adobe Acrobat Reader 4.0 以上で表示・印刷可能な PDF ファイルで提出して下さい。なお作成した PDF ファイル名は「受付番号.pdf」として保存して下さい。受付番号が「000156」の場合は「00156.pdf」となります。必ず拡張子 (.pdf) を付けて下さい。また発表番号は事務局にて左上に付記するので原稿内には記載しないで下さい。

PDF ファイルの作成方法は、「PDF 作成ガイド」
<http://www.gakkai-web.net/pdf/> を参考して下さい。

<和文原稿>

- a) 題目は 12 ポイントで中央揃え、その他、著者、本文は 10 ポイントで入力して下さい。漢字は第二水準以内の文字をお使い下さい。
- b) 日本語フォントは、
 - 1)Windows で作成の場合は「MS 明朝または MS ゴシック」
 - 2)Macintosh で作成の場合は「細明朝、中ゴシック、平成明朝、平成角ゴシック、ヒラギノ明朝、ヒラギノゴシック」
 として下さい。その他のフォント (MSP 明朝、MSP ゴシックを含む) の場合は、コンピュータの機種・環境により、表示エラーの可能性がありますので使用しないで下さい。
- c) 図・表・写真などの説明、文字はすべて英語で書いて下さい。貼り込む写真や画像の解像度は 300dpi 程度をお勧めします
- d) < 緒言 >、< 実験 >、< 結果・考察 > の区分で構成するとわかりやすくなります。
- e) 英文情報の記入
 - 1) 頁下に罫線を入れ、(1) 英文タイトル、(2) 著者 (所属、連絡先)、(3) Tel: Fax: E-mail: の順番で作成して下さい。著者は必ずフルネームで、また発表者には下線を入れて下さい。
 - 2) 英字フォントは「Times, Times New Roman, Helvetica, Arial, Symbol, Century」のいずれかを使用し、フォントサイズは 10 ポイントとして下さい。

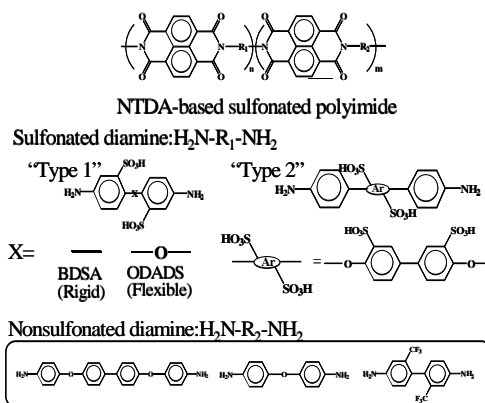


Fig.1 Chemical structures of sulfonated polyimides

Nematic-Isotropic Phase Equilibria for Binary Mixture of Hard Rod System

Taro SATOH¹, Ichiro TANAKA¹, Jiro SUZUKI¹, and Mary WHITE² (¹Graduate School of Engineering Tohnan University, 3-10-9 Irifune, Chuo-ku Tokyo 104-0042, Japan ²Mitsusumi Chemical Co., 10-5-9 Hacchobori, Chuo-ku Tokyo 104-0032, Japan)

¹Tel: +81-3-5540-3770, Fax: +81-3-5540-3737, E-mail: kobunshi@spsj.or.jp